

## 「東北6県及び新潟県のエデュケーション旅行映像制作事業」業務委託基本仕様書

### 1 業務の目的

一般社団法人東北観光推進機構（以下、「東観推」という。）では、「だからこそ、東北で学ぶ」を共通テーマに、「こころといのち」を育む体験学習プログラム、食の安全、地元の方とのふれあい、東日本大震災からの教訓を学ぶ震災学習など、東北ならではの教育旅行の魅力を発信してきた。

教育旅行の誘致活動については、重点市場である北海道、関東、関西、九州等を対象に、現地教育旅行セミナー、担当教諭等の招請、学校等訪問セールス等を実施してきた。

また、教育旅行に係るホームページ「東北まなび旅」では、東北6県及び新潟県の教育旅行コンテンツ等を集約し、カテゴリー別検索機能を設け、より閲覧者のニーズに沿った情報を提供できるよう整備しているところである。

2020年度は、「東北まなび旅」の閲覧数が増加していること等、東北への教育旅行のニーズが高まっていることを受け、東北の教育旅行に係る情報発信のためには、映像等を活用したオンラインでのプロモーションがより重要となる。

そこで、東北6県及び新潟県の教育旅行の魅力を訴求すべく、興味喚起から修学旅行誘致までのアクション創出を実現するため、東北6県及び新潟県において何を学ぶことができるのかを明確化した映像を制作し、プロモーション効果を最大化していくことを目的とする。

### 2 履行期限

契約締結の日から2021年2月26日（金）まで

### 3 業務内容

#### (1) 映像制作

- ① 東北6県及び新潟県の教育旅行の魅力を訴求すべく、東北6県及び新潟県において何を学ぶことができるのかを明確にし、興味喚起からアクション創出を実現するプロモーション映像を制作すること。
- ② テーマは次の2つとする。
  - (ア) 探究学習（SDGs プログラム）
  - (イ) 震災・防災・減災学習
- ③ 映像の制作に当たっては、次の点を重視すること。
  - (ア) ②の2つのテーマについて「深い学び」が体験でき、東北の教育旅行のテーマである「だからこそ、東北で学ぶ」が伝わる内容とするため、県ごとの教育旅行の特徴や強みを強調する内容とする。
  - (イ) 主な視聴ターゲットである教員、生徒等の目線で、東北への興味喚起を図ることができる内容とする。
  - (ウ) 学習後の生徒の感想を入れるなど、教育旅行の「旅前・旅中・旅後」における学びの効果が分かる内容とする。

#### (2) 規格等

- ① 解像度は、4K（3,840×2,160）以上とする。
- ② 制作する映像は、(1)②の各テーマに沿った2本とする。

### (3) 構成等

#### ① 探究学習（SDGs プログラム）

(ア) 対象県は東北 6 県及び新潟県とし、県ごとの映像を入れること。

(イ) 映像構成は、県ごとの映像が 7 分程度（1 県につき 1 分程度）、共通テーマ「だからこそ、東北で学ぶ」を訴求する映像を冒頭と最後に各 30 秒程度とし、完成尺は 8 分程度とすること。

#### ② 震災・防災・減災学習

(ア) 対象県は岩手県、宮城県及び福島県とし、県ごとの映像を入れること。

(イ) 映像構成は、県ごとの映像が 3 分程度（1 県につき 1 分程度）、共通テーマ「だからこそ、東北で学ぶ」を訴求する映像を冒頭と最後に各 30 秒程度とし、完成尺は 4 分程度とすること。

#### ③ 共通事項

映像には、次の内容を入れること。

(ア) 県ごとに、実際の修学旅行における学びの様子シーン、学びによる生徒の成長や変化が分かるシーン等を入れること。

(イ) BGM、効果音等を入れること。また、必要に応じ、ナレーション、テロップ等を入れること。

#### ④ 撮影コンテンツ

企画提案に当たっては、テーマごと、かつ、県ごとに撮影するコンテンツについて候補を挙げる。ただし、撮影するコンテンツは、東観推と受託者が協議の上、最終的に決定するものとする。

## 4 成果物の納品

### (1) 納品場所

一般社団法人東北観光推進機構（宮城県仙台市青葉区一番町二丁目 2 番 13 号 仙建ビル 8 階）

### (2) 納品期限

2021 年 2 月 12 日（金）

### (3) 成果物及び納品方法

#### ① 映像データ一式

映像データは、USB 又は DVD に格納して提出すること。

また、HP、YouTube 等での配信に適したデータ形式とすること。

#### ② 撮影素材一式

映像制作に使用したフッテージ映像、静止画等の素材データを納品すること。

### (4) その他

成果物は全国の教育関係者に広く公開及び共有されることを前提に制作し、瑕疵のないよう十分に精査の上、提出すること。

## 5 著作権及び成果物の帰属等

(1) 本業務による成果又は成果物の著作権は東観推に帰属するものとし、成果物を自ら使用するために必要な範囲で随時利用できるものとする。

(2) 映像制作に使用したフッテージ映像、静止画等は、著作権フリーとすること。

## 6 業務の履行その他特記事項

(1) 受託者は、業務に要する機材、消耗品等について準備すること。

- (2) 業務の履行に当たっては、内容を十分理解し東観推と連絡を密に取りながら誠実に履行すること。
- (3) 受託者が業務を遂行する上で必要な資料等については、受託者において入手、準備等すること。また、業務に関する協議等のため要する費用は、受託者の負担とする。
- (4) 本業務について、この仕様書に記載されない事項及び疑義が生じた場合は、町と協議の上、決定すること。
- (5) 東観推が必要と判断する場合には、受託者と協議の上、本契約の内容を変更することができるものとする。
- (6) 受託者は、事故や運営上の課題などが発生した場合は速かに報告すること。
- (7) 受託者は、本業務の処理を他に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、書面により東観推の承諾を得た場合はこの限りでない。
- (8) 受託者は、関係法令を遵守するとともに、個人情報の取扱いを適正に行い、危機管理意識に基づき健全かつ安全に業務執行を図ること。
- (9) 受託者は、この委託契約に係る業務を遂行する上で知り得た情報又は秘密は、承諾を得ることなく第三者に漏らし、又は委託業務以外の目的に使用してはならない。委託期間が終了又は委託契約が解除された後においても同様とする。
- (10) 受託者は、事故や運営上の課題などが発生した場合は速かに報告すること。
- (11) この委託契約に係る業務遂行にあたり生じた損害は、原則として受託者が負担するものとし責任をもって対処すること。
- (12) 成果品の瑕疵が判明した場合は受託者の責任において適切に対処すること。